

# 人と自然の出会い場所 大山青年の家 Yeab!

## 大山青年の家はお楽しみ盛りだくさん



チューブそりで雪あそび

初心者ゲレンデで  
スキー体験

雪の森を歩くスキーで探検

園外保育・校外学習で楽しんじゃおう!  
PTA行事・子ども会・公民館活動で  
大山青年の冬を堪能しよう!

会場・申込  
問合せ先

鳥取県立大山青年の家

〒689-3319 西伯郡大山町赤松明間原312-1  
TEL 0859-53-8030 FAX 0859-53-8265  
E-mail: daisen\_seinen@pref.tottori.jp



センジョーさま

## 船上山へようこそ!

費用は実費のみ! 道具使用料はかかりません!



オ نداキくん

出前も  
OK!

指導員  
派遣します  
(道具付き)



メンダキちゃん

ご存知でしたか?

船上山少年自然の家は、「少年」とありますが、  
学校団体だけでなく一般の方にもご利用いただけます。

## クリスマスリースづくり

これからの  
おススメ!



ブドウのつるを巻いて  
作ります。  
飾り付けは自然の木の実や  
葉っぱです。お好きなように  
アレンジも可能。  
手作りリースでステキな  
クリスマスを!



1作品  
100円!

親子会で  
老人クラブで  
企業の親睦会で...



会場・申込  
問合せ先

鳥取県立船上山少年自然の家

〒689-2525 東伯郡琴浦町山川807-2  
TEL 0858-55-7111 FAX 0858-55-7119  
E-mail: senjyozan\_syounen@pref.tottori.jp



体育館の耐震工事を行っています。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

大山青年の家 2013年 6月~11月

船上山少年自然の家 2013年 7月~12月

## 平成25年度 「未来をひらく鳥取学」が 終了しました

平成25年度「未来をひらく鳥取学」には約800人の受講申込があり、各会場ともに、講演内容を吸収し、考え、実践に生かそうとするみなさんの強い意欲が伝わってきました。

どの講座も、今、社会に求められるものは何か、そして、地域に住む私たち一人ひとりに何ができるかを考えさせてくれる、示唆に富んだ内容でした。

たくさんのご来場  
ありがとうございました！

### 全県合同



講師  
坂東 真理子 氏  
「日本人の品格  
～今、伝えたい  
大切なもの～」

- ・家庭教育の大切さを感じました。
- ・自分もまだまだ役立つことがあるのではないかと思います、発奮する気持ちでいっぱいになりました。講演から多くのパワーをいただきました。

### 受講生からの感想

### 東部会場



講師  
やましたひでこ 氏  
「ようこそ断捨離へ」

- ・自分にとって何が必要かを絶えず問いかけること、行動することの大切さを学びました。
- ・今の生活を改めて見直す機会になりました。

### 受講生からの感想



講師  
岸田 寛昭 氏  
「地域と子どもの未来を創造～ウォーキングによる地域活性化～」

- ・歩くこと、姿勢、靴の選び方など、身近な生活場面を見直す良い機会となりました。
- ・マイナス面と思っていたことをプラスに思考を転換する姿勢が心に響きました。



講師  
小林 朋道 氏  
「動物行動学からみた動物とヒト～人間理解や社会貢献にどう役立つのか」

- ・人間も動物と共存して暮らすことが大切なことがよくわかりました。
- ・何気ない人間の行動が遺伝子学、生物学的に納得のいくものであることがわかりました。

### 中部会場



講師  
上田 理恵子 氏  
「働くママにやさしい社会をめざして」

- ・働く母ならではの思いや工夫で仕事を進められる姿は、自分自身を振り返るよいきっかけになりました。
- ・私でもまだ社会に役立つような気がしてくる講演でした。

### 受講生からの感想



講師  
平井 伸治 氏  
「世界とつながる鳥取県」

- ・外国との交流、つながりについてよく理解できました。
- ・目的を一つに集中することで県民意識がまとまり、底力が何倍にも引き上げられ、出せていけるように感じました。



講師  
香川 敬生 氏  
「地震の揺れって何だろう？  
一しゅみを知って正しく備える」

- ・家に帰って、まわりをよく見て地震対策を考えたいと思いました。
- ・年配層が多くなっている鳥取県ではいかに年配層に防災意識を持っていただくかが肝要だと感じました。

### 西部会場



講師  
石村 隆男 氏  
「ふるさとの風景が語りかけるもの  
～森・里・海、水の連続とエコツーリズム～」

- ・観光して見て終わりではなく、その文化、歴史、生活等に関心を持った観光であれば、自分の人間性、人生もより豊かになると感じました。
- ・ふるさとの素晴らしさを感じました。

### 受講生からの感想



講師  
矢崎 タミコ 氏  
「認知症を生きる  
・老いを生きる」

- ・通所介護施設での映像や生活に関するお話から、利用者の皆さんが得意な絵や書、食事の支度など自分たちができるところをして生き生きと過ごしておられる姿に感動しました。



講師  
上田 勝彦 氏  
「ウエカツ水産の『あなたの魚食力がニッポンを救う!』」

- ・魚は大好きでしたが、さらに食べ方の見直しことができました。魚への愛があふれて、内容が心に届きました。
- ・今日のお話の内容を自分の生活の向上に役立てたいと思います。



# 子どものすこやかな育ちを企業も応援！ 鳥取県家庭教育推進協力企業



平成 25 年度 第1回授与式

従業員の方が子育てしやすく、子どもたちを健やかに育てる活動に参加しやすい職場環境づくりを進めるため、企業と鳥取県教育委員会が協定を結び、企業の取組を支援しています。

### 〈活動内容〉

1. 「学校へ行ってみよう」
2. 「仕事を語ろう、仕事を見せよう」
3. 「子どもの体験活動をひろげよう」
4. 「我が社の子育て支援」

## 新たに協定締結した企業・事業所 (10社)

平成 25 年 8 月末現在で県内 562 の企業・事業所にご協力いただいています。

<b>社会福祉法人フォイボス 軽費老人ホーム 里久の里</b> (岩美郡岩美町) 老人福祉施設	<b>医療法人 宮崎医院 宮崎歯科医院</b> (鳥取市) 医療 (歯科)
<b>株式会社 日本教育クリエイト 米子教室</b> (米子市) 教育関連	<b>有限会社 安部電気工事</b> (鳥取市) 電気工事業
<b>有限会社 ミナミ</b> (鳥取市) 電気工事業	<b>鳥取県漁業協同組合</b> (鳥取市) 鮮魚販売 (地方公設市場開設)・購買・共済事業
<b>岡村商店</b> (鳥取市) 飲食業向け設備・消耗品販売	<b>株式会社 日本教育クリエイト 鳥取教室</b> (鳥取市) 職業訓練校の実施・資格取得講座の開講
<b>因州電気 有限会社</b> (鳥取市) 電気工事業	<b>医療法人 宮崎医院 宮崎内科医院</b> (鳥取市) 医療 (内科)

## 協力企業の取組

### 森林の恵みについて 子どもたちが学びました

#### 鳥取県中部森林組合さん



〔平成 22 年協定〕

体験を通して森林の恵みを住民の方や子どもたちに感じてもらうと、「枝打・間伐体験」と「山の祭り」を計画しました。

大人から子どもまで 3,000 人の参加者が、実際に枝打に挑戦し、祭りでは椎茸の植菌、紙すき、木工、割り箸作りなど様々な体験を通して、森林の大切さやありがたさを感じました。

新たに、家庭教育推進協力企業になっていただける企業を募集しています!!

申込・問合せ 鳥取県教育委員会事務局 家庭・地域教育課 TEL 0857-26-7521

詳しくはホームページで!!

鳥取家庭教育企業 検索

## シリーズ

# 元気な公民館



宮下地区公民館

県内の特色ある公民館の活動をシリーズでご紹介するコーナーです。

## vol.14 地域の宝「伝統芸能」を活かしたまちづくり 宮下地区公民館(鳥取市)

宮下地区は因幡国庁跡、国分寺跡、鳥取藩主池田家墓所、宇倍神社などを有し、古くから政治・文化の中心地として栄え万葉ロマンの香り漂う美しい町です。多くの史跡や文化財などに加え麒麟獅子舞、因幡の傘踊り、手笠踊りなどの伝統芸能も多く、それらは地域の誇りでもあります。

宮下地区公民館では、このような地域の歴史や文化を活かした活動を柱に住民や小学校と連携し活動をしています。



宮下地区手笠踊り保存会

特に当地区内の集落において、市指定無形文化財として継承されてきた女性の「手笠踊り」が、後継者不足により存続が危

ぶまれたことから、地域の財産として地域住民の手で保存継承すべく呼びかけ、約20名の賛同を得て「宮下地区手笠踊り保存会」を結成し、公民館



運動会で手笠を披露する小学生と住民

活動グループとして保存活動をしています。

また、手笠踊りを幅広い世代の活動とするため、宮ノ下小学校の協力を得て、5年生の総合的な学習の時間で小学生へ伝承し、後継者の育成にも努めています。

この取組を通じ、地域の大切な財産を地域全体で共有しているという意識の醸成に繋がりました。更に小学校での学習に取り入れたことで次代を担う子ども達にも、地域の伝統を大切にすることを育む機会となっています。

平成25年 11月23日(土・祝)～12月23日(月・祝) 会期中無休

【観覧料】一般：600円  
(前売り・20名様以上の団体料金 400円)

企画展  
鳥取藩二十二士と明治維新



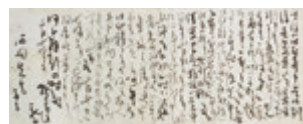
写真：鳥取藩二十二士の一部とその同志(個人蔵)

2013年は、河田左久馬ら22人の鳥取藩士が、藩主側近を京都の本圀寺において斬殺した「本圀寺事件」から150年という節目の年にあたります。

幕末の鳥取藩を揺るがした事件を歴史的に位置づけながら、明治維新の混迷と激動を生きた人々の姿を紹介します。

関連プログラム ■ 対象：一般 定員：250名 申込不要・参加無料

とき 14:00～15:30  
ところ 県立博物館 講堂



写真：坂本龍馬書状(河田佐久馬宛)部分(個人蔵)

○特別講演会

「幕長戦争と鳥取藩」

12月8日(日)

講師：三宅紹宣氏(広島大学大学院教育学研究科 教授)

○幕末・維新鳥取藩を読み解く連続講座(全4回)

①「鳥取藩諸隊・新国隊をめぐる諸問題」

11月24日(日)

講師：阿部 裕樹氏(明治大学史資料センター)

②「幕末政治と鳥取藩」

12月1日(日)

講師：笹部 昌利氏(京都産業大学・佛教大学非常勤講師)

③「鳥取藩池田家の江戸湾警備」

12月15日(日)

講師：富川 武史氏(品川区立品川歴史館 学芸員)

④「鳥取の寺社からみた幕末・維新」

12月22日(日)

講師：岸本 覚氏(鳥取大学地域学部 准教授)

問い合わせ先

鳥取県立博物館 〒680-0011 鳥取市東町2-124 TEL 0857-26-8042 FAX 0857-26-8041

9：00～17：00(入館は閉館の30分前まで)

最新情報はホームページをご覧ください。http://www.pref.tottori.jp/museum/homepage.htm



智頭農林高が「観光甲子園」でグランプリを授賞!

高校生が地域の観光プランを競い合う「第5回全国高校生観光甲子園」に鳥取県勢として初出場した智頭農林高校が、今年8月25日に神戸市の神戸夙川学院大学で行われた本選で136プランの中から最高賞のグランプリ・文部科学大臣賞に選ばれました。

観光甲子園でグランプリに輝いたボランティア委員会のメンバー



文部科学大臣賞

「日々の生活が観光プラン」

鳥取砂丘を育んだ源流の町「智頭町」でみどりの風を感じながら、森や木と人々との関わりを再認識していく企画

大会では、森林セラピーや宿泊の体験、県伝統的建造物群保存地区の板井原集落などを巡る1泊2日の行程を提案。智頭町の『特別ではない日常生活』を体験してもらうことをコンセプトに企画されました。

11月16日(土) 9:15~10:00

智頭農林の学校祭開会式にて授賞した観光プランをみなさんに披露します。

みんな来てね!



県立智頭農林高等学校 tel 0858-75-0655 fax 0858-75-0654

子育てホットライン

相談窓口

TEL.0857-36-1154

月～金(祝日・年末年始を除く)10:00～17:00

✉メールアドレス tel.kosodate@pref.tottori.jp

メールは24時間受付OK※お返事は月～金の午前10時から午後5時となります。

子育てに関する電話相談です。子育て・家庭教育に関して、専門の電話相談員が話を伺います。悩みを一人で抱えないで相談してみてください。(相談は匿名です。プライバシーは固く守られます。)



- 子育てに自信がない
- 子どもの健康や発育に関して心配がある
- 子どものしつけで悩んでいる
- 思春期の子どもとの関係に悩んでいる など



鳥取県教育委員会 家庭・地域教育課  
〒680-8570 鳥取市東町1丁目271番地  
※次号は26年1月発行予定です。

TEL (0857) 26-7943 環境に配慮した用紙を使用しています  
FAX (0857) 26-8175  
E-X-JL kennincollege@pref.tottori.jp